

## ベネフィット・ワン 2022年3月期 第2四半期 決算概要

### <第2四半期連結業績サマリー>

#### ヘルスケア事業を中心に順調に推移、営業利益 54.7%増益

- ・ 福利厚生事業のサービス利用状況はコロナ禍で回復遅れ、補助金支出は想定比で緩やかな増加に留まる
- ・ ヘルスケア事業は今期開始の新型コロナワクチン接種等の健康支援サービスが想定以上に伸長、連結全体の利益押し上げに貢献
- ・ 当期からの収益認識会計基準等適用により、表示上の売上高は 3,860 百万円減少(実質は 31.5%増収)
- ・ 通期の業績予想は 2021 年 5 月 12 日発表の数値を据え置き

### 1. 第2四半期連結業績 (2021年4月1日~2021年9月30日)

単位:百万円	前期		実績		前年同期比		通期計画	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	%	金額	進捗率
売上高	17,190	-	18,748	-	+1,558	+9.1%	37,310	50.3%
売上原価	9,407	54.7%	8,357	44.6%	▲1,049	▲11.2%	-	-
売上総利益	7,783	45.3%	10,391	55.4%	+2,608	+33.5%	-	-
販管費	3,328	19.4%	3,500	18.7%	+172	+5.2%	-	-
営業利益	4,454	25.9%	6,890	36.8%	+2,435	+54.7%	11,750	58.6%
経常利益	4,487	26.1%	6,887	36.7%	+2,400	+53.5%	11,830	58.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,071	17.9%	4,826	25.7%	+1,754	+57.1%	8,120	59.4%

(注1) 第1四半期連結会計期間の期首からの「収益認識に関する会計基準」等適用による上記業績への影響として、従前の計上基準に比べて売上高が 3,860 百万円(うちヘルスケア事業 3,628 百万円、福利厚生事業 232 百万円)減少し、売上原価が 3,846 百万円減少し、利益が 13 百万円減少しております。

### 2. 主要事業の業績 (2021年4月1日~2021年9月30日)

単位:百万円	売上高	前年同期比		営業利益	前年同期比		増減要因
		増減	%		増減	%	
福利厚生	8,716	▲168	▲1.9%	4,736	+663	+16.3%	新会計基準適用で売上高▲232百万円、 全社共通費等の配賦方法変更で利益+655百万円 他、宿泊等の利用回復で補助金支出増加
パーソナル	982	▲93	▲8.7%				
CRM	220	▲0	▲0.2%				
インセンティブ	1,902	▲213	▲10.1%	485	▲40	▲7.5%	大手既存顧客の利用低調
ヘルスケア	5,544	+1,805	+48.3%	2,674	+2,595	+3291.0%	ワクチン接種支援等の新収益機会が伸長
購買・精算代行	327	+5	+1.5%	32	+13	+64.0%	出張利用が徐々に回復するも自粛長期化
ペイメント	5	+1	+37.2%	▲40	▲44	-	「給トク払い」リリース、費用先行
海外	642	+81	+14.4%	▲74	▲12	-	中国・シンガポール等で売上拡大
その他(全社共通費など)	410	+140	-	▲923	▲740	-	費用の配賦方法変更による増加
合計	18,748	+1,558	+9.1%	6,890	+2,435	+54.7%	

### 3. 主要事業の四半期実績推移

単位:百万円	FY03/20				FY03/21				FY03/22	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
福利厚生	4,359	4,471	4,396	4,484	4,441	4,443	4,470	4,577	4,372	4,344
パーソナル	647	650	628	589	539	536	503	478	498	484
CRM	130	114	103	142	109	111	101	151	109	110
インセンティブ	1,295	770	630	986	995	1,120	794	1,048	981	921
ヘルスケア	1,837	2,711	2,737	3,313	1,616	2,123	3,141	3,486	1,811	3,733
購買・精算代行	189	187	179	195	160	162	182	191	165	161
ペイメント	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2
海外	107	253	227	268	230	331	422	441	348	293
その他	115	122	205	233	158	115	271	395	196	217
売上高	8,679	9,278	9,105	10,210	8,248	8,941	9,884	10,767	8,483	10,265
売上総利益	3,553	3,406	3,754	4,089	3,832	3,951	4,076	4,564	4,600	5,790
売上総利益率%	40.9%	36.7%	41.2%	40.0%	46.5%	44.2%	41.2%	42.4%	54.2%	56.4%
販管費	1,636	1,560	1,562	1,649	1,666	1,662	1,614	1,707	1,754	1,746
福利厚生+パーソナル+CRM	1,624	1,605	1,849	1,801	1,999	2,074	2,098	2,218	2,285	2,451
インセンティブ	289	127	122	252	233	291	161	290	269	216
ヘルスケア	85	233	325	489	29	50	264	413	792	1,882
購買・精算代行	34	21	22	32	16	4	22	31	17	15
ペイメント	-	-	-	-	-	-	-	-	▲23	▲17
海外	▲75	▲66	▲48	▲42	▲37	▲25	▲20	▲22	▲41	▲33
その他(全社共通費など)	▲41	▲74	▲78	▲92	▲75	▲105	▲63	▲72	▲453	▲470
営業利益	1,916	1,846	2,192	2,440	2,165	2,289	2,462	2,858	2,846	4,044
営業利益率%	22.1%	19.9%	24.1%	23.9%	26.3%	25.6%	24.9%	26.5%	33.6%	39.4%
経常利益	1,925	1,870	2,208	2,459	2,179	2,307	2,474	2,898	2,877	4,010
経常利益率%	22.2%	20.2%	24.3%	24.1%	26.4%	25.8%	25.0%	26.9%	33.9%	39.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,314	1,289	1,504	1,534	1,489	1,582	1,701	1,994	2,051	2,774
純利益率%	15.1%	13.9%	16.5%	15.0%	18.1%	17.7%	17.2%	18.5%	24.2%	27.0%

#### 4. 事業別会員数の四半期実績推移

単位:万人	FY03/20				FY03/21				FY03/22	
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月
福利厚生	513	522	522	522	590	624	624	621	634	635
パーソナル	137	141	140	134	125	120	115	111	106	101
CRM	119	118	117	124	124	124	125	130	127	127
総会員数	769	781	779	780	839	868	864	862	867	863

#### 5. ヘルスケア事業受診件数推移

単位:万件	FY03/20				FY03/21				FY03/22	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
健診:受診件数(注2)	15	23	13	10	1	28	16	13	16	25
特定保健指導:初回面談件数(注3)	2	2	3	4	1	2	3	4	3	3

(注2)健診:受診件数とは、健診受診にあたって当社が予約手配を行った件数を表します

(注3)特定保健指導:初回面談件数とは、特定保健指導対象者と専門スタッフの初回面談の実施件数を表します

#### 6. 連結業績予想に関する定性的情報 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(2021年5月12日付公表時の業績予想の前提)

2021年5月12日付で公表いたしました2022年3月期の業績予想においては、福利厚生事業の会員のサービス利用や購買・精算代行業の出張利用における新型コロナウイルス感染症の影響は下期にかけて徐々に回復する見通しを立てており、その他の事業では大きな影響は見込まず、ヘルスケア事業を中心とした取引拡大、利益成長を前提に業績予想を策定しておりました。

(第2四半期連結累計期間までの実績)

実際には、①新型コロナウイルス第5波の長期化に伴い、福利厚生事業におけるレジャーメニューなどの会員向けサービスの利用回復が後ろ倒しとなったことで補助金支出が想定比で減少したこと、②新型コロナワクチン接種の急速な拡大に伴う支援事業が伸長したこと、などの事由により、当第2四半期累計期間の連結業績は2021年5月12日公表の予想数値を上回りました。

(今後の見通しにおける前提認識)

今後の業績見通しについて、下期も引き続き、①福利厚生事業における会員向けサービス利用の回復状況、②3回目の新型コロナワクチン接種の実施状況など、動向次第で当社業績に影響を及ぼすと考えられる変動要素があります。また、2021年10月29日付で株式を取得して子会社となった株式会社JTBベネフィットについては、当年度は第4四半期より連結損益計算書に反映させる予定であり、連結期間が短いことから通期連結業績に与える影響は限定的となる見通しです。以上を勘案し、通期の業績予想につきましては、2021年5月12日公表の数値を据え置くことといたします。

本資料は決算業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。なお、本資料は2021年9月末時点のデータに基づいて作成されております。従いまして、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断によるものであり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。